

# 【会議録】第18回 筑紫野市コミュニティ連絡会議

《日 時》 平成29年1月11日(水) 14時00分～16時30分

《場 所》 二日市東コミュニティセンター 2階 会議室

《参加者》 各コミュニティ運営協議会(会長)7人、市職員(総務部)4人

## 1 筑紫野市ごみ減量推進連絡協議会について [所管：環境課]

- ・ 椎葉会長より、各コミュニティに対して平成29年度からの参加を依頼。
- ・ 各協議会において協議のうえ、参加の方向で調整する方針を確認した。

## 2 市からの提案に係る意見交換

以下のような方針で調整していくこと確認した。

- (1) 環境衛生推進員について、各コミュニティからの推薦とする。
- (2) 男女共同参画審議会の委員について、筑紫南からの推薦とする。
- (3) 都市計画公園清掃業務委託について、来年度は従来の手続きを踏襲する。

## 3 軽易な報告、確認など

- (1) 日赤社資等にかかる通知送付について
- (2) 地域コミュニティ推進基金条例の制定の報告
- (3) 筑紫野市公共施設等総合管理計画(素案)のパブリックコメント実施
- (4) 平成29年3月定例会の日程変更(3/1 → 2/28)
- (5) コミュニティ連絡会議の日程について、引き続き第1水曜とする

## 4 これからのコミュニティについて

各地域における人材の発掘・育成について協議。主な意見は次のとおり。

- (1) コミュニティ連絡会議として検討していくもの。
  - ① 合同役員研修会
  - ② 合同部会長研修会(例：小公連推進大会のような事例発表・意見交換会)
  - ③ 専門部会の設置(例：事務局長会議など)
  - ④ 事務支援職員について
- (2) コミュニティ運営協議会として検討していくもの。
  - ① コミセン主催講座への参画又は事業共催
  - ② 役員、運営委員会、部会単位での研修事業
  - ③ 地域全体を対象とした講演会(部会参加、団体参加の呼びかけ)
  - ④ 地域全体を対象とした研修会の開催
  - ⑤ 役員、運営委員、部会のOB会の結成(例：御笠事業支援スタッフ)
  - ⑥ 地域ボランティアセンター構想(例：各小中コミュニティスクール、筑紫南など)
  - ⑦ 学校との連携(例：児童・生徒の参加など)

次回の会議は、2月1日に開催する。